



フットサル交流会

11月6日にフットサルアリーナでフットサル交流会がありました。青森と十和田の3チームでスタッフも、混ざり交流試合をしました。最後は各チームシャッフルしてゲームを楽しみました。今年のフットサル納めでした。



・普段よりも広いコートで他病院の沢山の方とプレーできました。シュートも決めました。(N・N)



・普段、練習しているチームのメンバーと1つのチームとして、試合に参加できたのがとても楽しかったです。(K・T)



・他のチームも上手い人達で、すごかったです。良いフットサルの勉強

ガーデン湊の秋のいも堀り



ガーデン湊では毎年恒例、みんなが楽しみにしている秋のいも堀りがありました。なんと約30kgのさつまいもが掘れました。今年も豊作でした。その後はみんなで、ふかして食べました。甘くておいしかったです☆



若さんの映画紹介☆

今回は「48時間」を再びとりあげます。ブルーレイが低価格で発売されたので、また取り上げます。大塚明夫と山寺公一の吹き替えが着いて嬉しい。

暴力刑事とチンピラ黒人の二人が脱獄囚と盗まれた金を追う。演じているのはニック・ノルティとエディ・マーフィー。エディ・マーフィーはこれがデビュー作だけど、ものすごい才能を発揮しスターに登りつめる。ニック・ノルティの渋い演技も見逃せない。ものすごい人種差別の言葉が飛び交っている。ハードなアクションシーンとコメディ部分があって、そのバランスが良い感じです。今年の目玉映画の1つでした。(Y



T様のおすすめ本コーナー



『母さんの「あおいくま」 コロッケ』

「あせるな おこるな いばるな くさるな まけるな」

五つの言葉の頭文字をとって、「あおいくま」。母はいつも言っていた。「人生は、この五つの言葉たい。」芸能界は決して楽な世界ではなかった。そんな時僕にはいつも思い出す言葉があった。母に教えられ小さい頃から常に僕の中にある言葉だ。

母と姉の3人家族で物心ついたときから父はいない。貧乏暮らしでも家にはいつも笑いがあった。ものまね芸人コロッケの自伝的エッセイです。母が教えてくれた人生のヒント、コロッケのものまねの原点となった母がどのような人だったのかが、コロッケの半生を通じて描かれています。

この本は内容を紹介するのに本を丸写しにしなければならないと思う程、紹介したいエピソードが多く難しかった。若い頃、熊本の営業所にたびたび出張になり、熊本の繁華街である下通り商店街に常宿があった。そこは水前寺公園に歩いて行ける距離だった。コロッケさんの実家も水前寺公園の近くだったため、改めてこの本を読んでコロッケさんの空気を感じていた。この本をたくさんの人に知ってほしかったので紹介しました。(Y・T)

今月の詩



思索(しさく)

今日の心の置き所
空の隙間みて
心を道行く人にきく
心を見違えて
川の裾に立ち止まる

H・K

編集後記

デイケア新聞174号をお読みいただきありがとうございます。日に日に寒さが増し、冬の訪れを感じる今日この頃です。文化の秋、スポーツの秋、収穫の秋という事で盛り沢山の内容でしたが、いかがだったでしょうか。次号はデイケアの忘年会などを紹介していきたいと思います。今後もすずらん新聞を宜しくお願い致します。

〒031-0813 青森県八戸市大字新井田字松山下野場7-15
TEL:0178-25-0011 FAX:0178-25-6721

医療法人 清照会 湊病院デイケアセンター

*記事および写真については本人の同意を得て掲載しております。

